

分 類：基礎医学Ⅱ

授 業 科 目 名：生体分子解析学実習（Practical course for molecular analysis of biological samples）

対 象 学 年：1 年次 必修

時間割コード：71563009

開 設 学 期 等：第 15 週 ～ 第 17 週

単 位 数：2

1. 主任教員

久場敬司（教授、分子機能学・代謝機能学講座、6074）

田中正光（教授、分子生化学講座、6077）

2. 担当教員

久場敬司（教授、分子機能学・代謝機能学講座、6074）

田中正光（教授、分子生化学講座、6077）

栗山 正（准教授、分子生化学講座、6078）

小泉幸央（助教、分子機能学・代謝機能学講座、6075）

山口智和（助教、分子機能学・代謝機能学講座、6075）

伊藤 剛（助教、分子生化学講座、6078）

安 健博（助教、分子機能学・代謝機能学講座、6075）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

タンパク質・核酸の構造と機能を実習を通して理解する。

4. 教科書・参考書

5. 成績評価の方法

筆記試験、出席状況、レポート等により行う。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

課題の提出（自主学習）も、出席の評価に含める。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	1月10日 (火)	3-10 時限	実習	テーマ：タンパク質の精製とその性質 1) タンパク質の精製ができる。 2) タンパク質の定量ができる。 3) タンパク質の同定ができる。	久場敬司 小泉幸央 山口智和 安 健博	第4実習室
2	1月16日 (月)	1-10 時限	実習	テーマ：タンパク質の精製とその性質 1) タンパク質の精製ができる。 2) タンパク質の定量ができる。 3) タンパク質の同定ができる。	久場敬司 小泉幸央 山口智和 安 健博	第4実習室
3	1月17日 (火)	3-6 時限	実習	テーマ：タンパク質の精製とその性質 1) タンパク質精製の実験結果を解析し説明できる。 2) タンパク質同定・定量の実験結果を解析し説明できる。 3) 実験結果の生理学的意義を理解し説明できる。	久場敬司 小泉幸央 山口智和 安 健博	第4実習室
4	1月17日 (火)	7-10 時限	実習	テーマ：DNA の精製とその性質 1) DNA を抽出できる。 2) 核酸を定量できる。 3) DNA の構造を説明できる。	田中正光 栗山 正 伊藤 剛	第4実習室
5	1月24日 (火)	1-10 時限	実習	テーマ：DNA の精製とその性質 1) DNA を抽出できる。 2) 核酸を定量できる。 3) DNA の構造を説明できる。	田中正光 栗山 正 伊藤 剛	第4実習室
6	1月25日 (水)	3-10 時限	実習	テーマ：DNA の精製とその性質 1) DNA を抽出できる。 2) 核酸を定量できる。 3) DNA の構造を説明できる。	田中正光 栗山 正 伊藤 剛	第4実習室